広報

おくりん

奥尻町民憲章（昭和53年７月15日制定）

わたくしたちは、緑ゆたかな神威の山と、幸多い日本海を友として清くたくましく育まれた奥尻の町民です。

風雪に耐えて秘境をひらいた先人の偉業をたたえ、恵まれた自然と郷土を愛し、みんなの力と創意をはたらかせ、誇りと責任をもち、希望にみちた住みよい町づくりに努めます。

1.自然を生かし　環境をととのえ　美しい町にしましょう
1.力をあわせ　生産の工夫につとめ　豊かな町にしましょう
1.きまりを守り　心とからだをきたえ　明るい町にしましょう
1.たがいに学び　教養を高め　みのりある町にしましょう
1.郷土を愛し　未来をひらく若い力を育て　伸びゆく町にしましょう

声援の中大回転競技に挑む

奥尻町教育委員会主催の第18回町民スキー大会が２月23日、桜ヶ丘スキー場において行われました。

今年も、前半は雪不足が続き、心配されましたが、２月に入ってからは、雪も十分降り、当日は天候にも恵まれ、スキー場のコンディションも良く絶好のスキー日和となりました。

大会には、小学校から一般までのスキー愛好者97人が参加をし、小・中学生、一般の男子・女子別に大回転競技に挑みました。

観客の声援の中、選手達は日頃の練習成果を生かしダイナミックにシュプールをえがいていました。

平成４年
3月号
No.290

今月のカレンダー

9日(月)　第1回奥尻町議会定例会（予定）
10日(火)　奥高卒業式
12日(木)　営農相談
13日(金)　乳児相談（青苗・奥尻）
14日(土)　奥中・青中卒業式
16日(月)　産婦人科診療（郷久先生）～18日
17日(火)　妊婦相談（奥尻）
〃　彼岸入り
18日(水)　リハビリ教室（奥尻母子健康センター）
19日(木)　奥幼卒園式
20日(金)　春分の日
23日(月)　奥小卒業式・青幼卒園式
24日(火)　稲小・青小卒業式
25日(水)　三種混合予防接種（青苗へき地保健福祉館）
〃　宮小卒業式
26日(木)　三種混合予防接種（奥尻母子健康センター）
〃　第6回民生委員協議会
27日(金)　各学校春季休業によりスクール便バス運休（4月5日まで）

※町内行事の日程は変更になる場合もありますので御了承願います。

奥尻沖合に大規模養殖を

—マリノ・フォーラム21—

熊本県不知火海沖に設置されている海上ステーション

奥尻島で沖合養殖パイロットファーム（マリノフォーラム21）が平成3年から平成5年の3ヵ年計画で海上ステーションを建設し、サクラマス等の沖合養殖をするものです。

この事業は、わが国200海里内の漁業開発を行うため設立されたマリノフォーラム21が、その一環として国の補助金を導入し、沖合養殖のシステムを確立しようとするもので、沖合に大規模な養殖イケスを数ヵ所設置し、これらに給餌するため海上ステーションを建設し、陸上からリモコン操作で自動給餌し魚類を育てる計画で、すでに熊本県と愛媛県でタイ類等を対象に海上ステーションを建設し、養殖が行なわれています。

平成3年度には北方海域を対象に、奥尻島周辺海域で実施を検討していました。

道水産部では、この沖合養殖システムは、低資源地帯である日本海対策と本道の管理漁業の模範システムとして、とくに冬期間の時化に耐えられる島カゲの静隠海域の利用を検討され、その適地として奥尻島になりました。

また、このパイロットファームが完成すれば、漁業生産の向上はもとより、観光振興にもつながるものとして、大きな期待が寄せられています。

沖合養殖パイロットファームの実施計画は、次のとおりです。

1、実施期間

○パイロットファーム技術開発・施設設計と建設……平成3年～5年、総事業費約9億円

2、実施場所

・奥尻町（奥尻島東海岸沖を予定）

3、事業主体

○パイロットファーム技術開発、施設設計と建設……社団法人マリノフォーラム21

○飼育試験実施主体（今後協議のうえ決定される）

4、実施主体が実施する事項

実施主体は飼育試験を行うこととになるが、実際の飼育は地元の漁業者に実施してもらうことになる。

その他の事項としては、左記のことが考えられる。

(1)先進地視察や技術研修の実施
実際に飼育にあたる漁業者に養殖技術を習得させる。

(2)事業運営の検討
養殖事業の運営全般の検討
・事業資金の借入れ
・道費補助金などの受け入れ
・マリノフォーラム21などとの事務対応

(3)製品販売の実施
鮮魚、加工販売の対策

(4)夏季の施設有効利用（ウニ・アワビの蓄養など）事業の実施

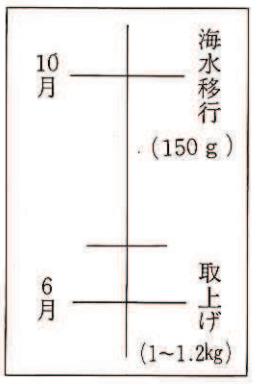
(5)施設を利用した観光事業の実施

5、対象魚種及び養殖の方法

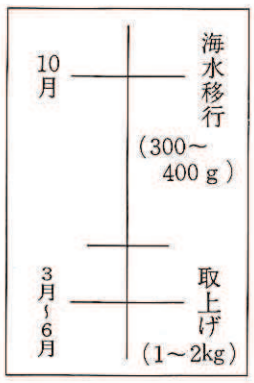
(1)サクラマス

養殖実施場所としている、日本海南部海域では、サクラマスの養殖が実施されており、養殖技術も一定の水準に達しているが、現在価格が低いため、バイテク技術による三倍体種苗を導入するなどして、商品価値を高めるように、大型魚に仕上げたり、端境期をねらって従来の出荷時期より早期に出荷することとする。

イ、現在の養殖パターン

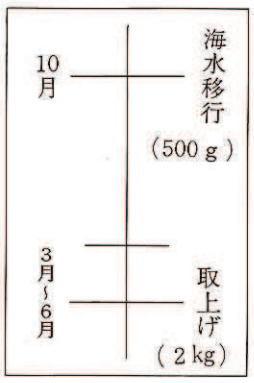


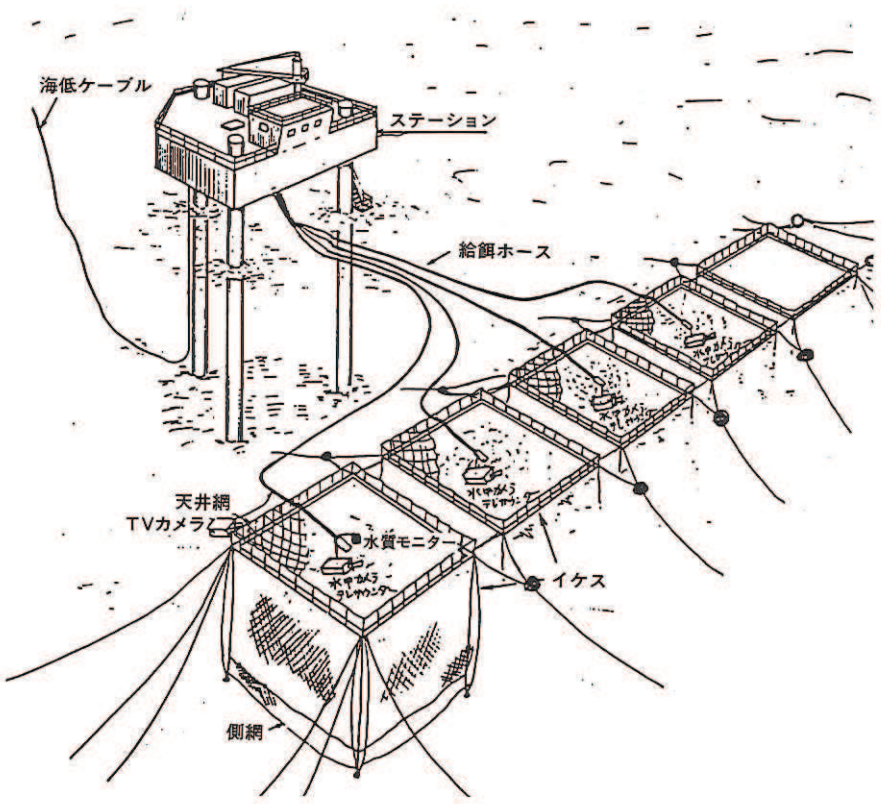
ロ、三倍体種苗による養殖パターン



(2)ドナルドソン

複合養殖をめざし、現在比較的価格が高く、種苗の入手が容易なドナルドソンの養殖も実施する。





3月は国民健康保険税第10期の納める月です

※忘れずに3月31日までに納めましょう。

※納税には、便利で確実な口座振替をおすすめします。

完納して明るい町を築きましょう。

埼玉県鷲宮町と奥尻町の小・中学校が交流の輪

美しい海と自然に囲まれた奥尻町と交流を深めたいという強い希望で、埼玉県鷲宮町内の小学校からこのほど作文、中学生手づくりの郷土カルタ等が教育委員会にたくさん送られてきました。

この交流は去年の8月、鷲宮町から堀越教育長が奥尻を訪れたのがきっかけとなり実現したもので、奥尻町生涯学習推進室と鷲宮町教育委員会が窓口となって事業計画を進めているものです。

鷲宮町は、人口3万2千人、町のシンボルは花がコスモス、木が月桂樹で、古い時代から鷲宮神社の門前町として栄え、農耕が盛んな所。

地域の教育活動においても、お年寄りとの交流を深める福祉教育にもずい分力を入れています。

今回、送られてきた絵と作文が町内の小学校に巡回展示されました。

それには、鷲宮町の町並みや文化や歴史などがくわしく紹介されていることから、どの学校の児童たちも深い関心を寄せており、今度は奥尻町からも、小学校4校の児童が奥尻を知ってもらおうと自然や海を描いた絵画・町を紹介する作文を集めて送りましょうと準備を進めております。

又、今年の7月20日ごろには、鷲宮町から小学生が30名、父母・教育委員会ら10名ほどが奥尻に来る、ことになっており地域をこえた交流で、幅広い仲間づくりができると今から期待がされます。

今回の交流について、生涯学習推進アドバイザー小路政弘さんは「まちの生涯学習推進、つまりまちづくりの面から、離島奥尻の子どもたち、町民のみなさんが地域を越えて、他町とふれあい学びあうことはとても大切なことです。近い将来、産業や経済・文化・交流などが、これを契機に発展していくなら大変すばらしいこと。」と話していました。

送られてきた絵画を熱心に見る児童たち

交通死亡事故ゼロ、500日達成で各団体に感謝状

2月4日、役場町長室において、交通安全運動の中核として地域に根ざした交通安全思想の普及向上に努め、交通安全活動を積極的に推進し、交通死亡事故防止に大きく貢献された団体として、北海道警察函館方面本部長から奥尻町交通安全運動推進委員会に、函館方面江差警察署長から奥尻町交通安全指導員会、奥尻町交通安全母の会、奥尻町交通安全協会にそれぞれ感謝状が贈られました。

奥尻町は、12月24日現在で、交通死亡事故ゼロ、500日達成をしております。

事故のない明るいまちであるよう町民総ぐるみで交通安全に努めましょう。

感謝状を受けた4団体

江差警察署からのお知らせ

1　学年末の少年非行の防止

〔どの子にも、愛の声かけ、明るい笑顔〕

(1)進学や就職にともなう心理的動揺などから、非行や家出が多くなる季節です。

特に、少年は家出中に非行に走ったり、暴力団の餌食となって犯罪の被害にあうケースが多くなります。

暴力団や暴走族は、盛り場等を徘徊する少年達に甘い言葉をかけて近づき組織に誘い込んだり、資金源のため、少女売春等に誘い込んだりして、少年を食いものにしようとして狙っています。

(2)大人は次の事に気をつけましょう。

ア　子供とのふれあいを大切に、なんでも話し合える雰囲気をつくりましょう。

イ　機会をみて暴力団や暴走族の害悪性、危険性等を話し合いましょう。

ウ　子供の友達関係、行動に気を配り、アドバイスをしてあげましょう。

エ　友達の親とも連絡を取りましょう。

暴力団等から子供を守るため、家族で正しい理解を持たせて下さい。

お悩みの方は、警察署もしくは最寄りの駐在所へご相談下さい。

2　青少年の交通事故防止

〔いつまでも、大切にしよう、若葉の気持〕

(1)長かった冬から解放され、道路も徐々に雪が解け、走りやすくなりました。

例年、この時期になりますと、若葉マークを付け、初めてハンドルを握り、友達と一緒にドライブに出掛ける青少年が、多くなります。

卒業、又は、就職等の安心感から、友達との会話に夢中になり、道路状態を見落とし、更に、スピードの出し過ぎ等からカーブでの路外転落、高速走行のためコントロール不能な状態での正面衝突、あるいは、歩行者との衝突により、大切な若葉を散らす悲惨な交通事故が多発傾向にあります。

(2)青少年を交通事故から救う為に、

ア　まず、大人が基本に徹した運転に心がけることで、青少年に自制心を芽生えさせる。

イ　機会を見て我子の運転する車に一緒に乗りアドバイスをして、危険な行為があればその場で修正させる。

ウ　青少年の友達関係についても話し合い、危険な運転をする集まりがないか、良く聞き、青少年の周囲から、危険な運転行為を排除しましょう。

青少年を悲惨な交通事故から守るために、心配な点がありましたら早目に、警察署もしくは最寄りの駐在所へご相談下さい。

労災保険実務講習会日程のお知らせ

函館労働基準監督署では事業主を対象とした平成3年度確定、平成4年度概算保険料申告書の記入要領などの実務講習会と作成指導相談を次の日程で行いますのでお知らせします。

◎実務講習会

○4月21日(火)　午後1時30分から4時まで、江差町生涯センター会議室～全業種対象

○4月23日(木)　午前9時30分から正午までと午後1時30分から午後4時まで、函館市民会館小ホール

午前が建設業。午後が建設業を除く全業種。

◎申告書の作成指導及び相談日

○5月7日(木)　午前10時から午後3時まで、奥尻町商工会

お気軽にご利用を

声の広報「ほっかいどう」

目の不自由な方のため、道政についてのお知らせをカセットテープに録音した声の広報**「ほっかいどう」**が発行されていますので、お気軽にご利用ください。

利用されたい方は、役場企画振興課広報統計係へご連絡ください。

国民年金保険料

3月分の納期限は3月31日です。

※忘れず地区の婦人会か役場又は役場青苗支所に納めましょう。

郷土・奥尻の話題や思い出話しを語る

東京と札幌で奥尻会

函館市、札幌市、東京都には、奥尻町の発展を願い、会員相互の親睦を図ることを目的として奥尻町出身者でつくっている「奥尻島人会」があります。

この3つの会は、毎年、総会・新年会を開催して、再会を喜び合い、郷土・奥尻の話題や思い出話しを語り、遠くから島の発展を願っています。

今年も函館が1月18日(2月号掲載)、東京が2月9日、札幌が2月23日にそれぞれ行われましたのでご紹介します。

東京奥尻島人会

東京奥尻島人会（唐川満会長）の「新春の集い」が2月9日、東京都品川区五反田、東京簡易保険郵便年金会館「ゆうぽうと」において開かれました。

この会は、東京都やその近郊に住む奥尻町出身者の親ぼくと交流を図ることを目的として毎年開かれているもので、今年の島人会には、会員など80名が出席をし、奥尻町からも、町長、町議会議員、町職員ら8名が出席をしました。

最初に唐川満会長のあいさつがあり、続いて越森町長が「皆さんが郷土に誇りをもてる、町づくりをして期待にこたえたい。」と祝辞をのべました。

昨年よりも参加者が多いこともあって会場では、一年ぶりの再会で喜ぶ会員や思い出話に花を咲かせる姿があちこちで見られ盛況のうちに会を終了しました。

東京奥尻島人会「新春のつどい」

札幌奥尻会

札幌奥尻会（早川友康会長）の第18回札幌奥尻会総会が2月23日、札幌第2グリーンビル2階「よいところ（すすきの店）」で開かれました。

札幌奥尻会は、札幌市やその近郊に住む、奥尻町出身者の新ぼくと交流を図るために組織されて毎年開かれ、今年は昨年を上回る会員60名が参加をして再会を喜びあいました。

奥尻町からも、町長、町議会議員、町職員など10名が総会に出席。懇親会では、挨拶にたった越森町長が、島の近況や今後の将来構想などを説明したあと「郷土、奥尻が皆さんにとって誇りをもてる町になるよう努めたい。」とのべました。

会は1年ぶりの再会とあってふる里の思い出話しに花が咲き、又、今回は特別ゲストとしてテイチクレコード歌手我妻陽子さんが「愛はおくしり」「うにまるちゃん」を披露し、大きな拍手が送られ時間を忘れるほどの賑やかさで、盛況のうちに会を終了しました。

※尚、札幌奥尻会に出席した方々から、12月24日の青苗市街地での火災にあわれた方々に対し、見舞い金が町長に手渡されました。

札幌奥尻会の方々の善意に深く感謝いたします。

★各会からのお願い

札幌、東京の各会では、各都市とその周辺に住んでいる奥尻町出身者で構成しています。

日頃から奥尻町出身者の入会をより多く求めていますが、知人を頼ってだけの加入促進には限度があります。

町民みなさんの身内や知り合いの方で3都市及びその周辺で生活をしている奥尻町出身者がおりましたら、ぜひご連絡下さい。

各会は、奥尻町の発展を願い会員相互の親睦を図ることを目的としていますので、みなさんのご協力をお願いします。

連絡先

——**札幌奥尻会**——

◎早川友康会長宅（札幌市中央区北13条西14丁目、電話011・731・0751番）

◎近江良悦事務局長宅（札幌市南区藻岩下1丁目3番3号、電話011・581・4028番）

——**東京奥尻島人会**——

◎唐川満会長税理士事務所（東京都中央区築地6の23の11、電話03・543・7934番）

中・高生6名が堂々と少年の主張を発表

町連合PTA研究大会

札幌奥尻会で挨拶する越森町長

「豊かな心をもち、たくましく生きる子どもを育てるPTA活動のあり方」を大会テーマとして、2月16日、青苗中学校において平成3年度奥尻町連合PTA研究大会が、町内PTAや教育関係者ら150名余りの出席で開催されました。

大会の午前中は、第2回少年の主張として中学生・高校生6名がそれぞれのテーマで将来のことや学校生活での思いについてを堂々と主張し参加者から大きな拍手が送られていました。

続いてフィルムフォーラムに入り「おかあさん、ちょっと持って」と題する映画観賞を行ない、その後参加者が6分散会となって親の立場から考えた子供との接し方やあり方など実生活上の問題等を話し合い意見交換を行いました。

又、午後からは「心を育てる教育について考える」を演題として桧山教育局次長青野昌勝氏が講演を行ない愛情をもって子どもと接する大切さなどを話し、参加者も熱心に聞き入り大会は1日の日程を終了しました。

立派に発表がなされた少年の主張

自動車をお持ちの方へ

自動車税は、4月1日現在で自動車をお持ちの方に、毎年、5月に納めていただく道税です。

次のようなときは、必ず陸運支局で所定の手続きをしましょう。

○車を取得したときは、新規登録または移転登録をしましょう。

○廃車にしたときは、抹消登録をしましょう。

○引っ越しや転勤などで住所が変わったときは、変更登録をしましょう。

また、これらの登録の手続きを行ったときは、陸運支局所在地の支庁、税務事務所に申告してください。

手続きは早めに済ませ、自動車税の納税にご協力ください。

詳しくは、最寄りの支庁、税務事務所または道税事務所へお問い合わせください。

学習教材の訪問販売トラブルに合わないために

進学・入学の時期になると、例年、家庭用学習教材の契約トラブルが多発します。

トラブルに合わないために、次のことに注意しましょう。

○勧誘されたときは、その場で安易に契約せず、本当に必要かどうかよく考え、本人はもちろんのこと家族とよく話し合い、いらないときははっきり断りましょう。あいまいな態度はトラブルのもとです。

○複数の学年分がセットになっている場合、値引きによる割安感があっても、高額な契約となりがちです。「子供にとって勉強しやすい内容か」「続けられるか」など、価格を含めて市販の参考書などと比較することも必要です。

○「家庭教師」や「添削指導」などといった役務（サービス）の提供が教材とセットになっている契約の場合、「期待したような指導が受けられない」、「家庭教師が途中で来なくなった」などという苦情が目立ちます。契約をする前には、役務の具体的な内容（回数や時間）のほかに、中途解約の条件なども契約書に記載されているかどうかをよく確認しましょう。

「訪問販売等に関する法律」ではセールスマンから書面を受けとった日から8日以内であれば無条件で解約できる「クーリング・オフ制度」を定めています。

解約するときは、必ず簡易書留や内容証明郵便など書面で販売業者に通知しましょう。

檜山管内10町から８００人が参加

―高齢者福祉シンポジウムin檜山'92―

シンポジウムの開会式

「共に支え合い、生きがいあふれる檜山」をスローガンに檜山地域プロジェクト推進協議会主催による、高齢者福祉シンポジウムin檜山'92が2月23日、江差町文化会館において開催されました。

このシンポジウムには、檜山管内10町から800人余りが参加、奥尻町からも福祉関係者ら31人が参加をしました。

内容では、俳優山本學氏が「老若男女の心がかよう地域づくり」と題した講演と、シルバーファッションショー、「檜山のまちおこし、福祉づくり」と題した白老町長見野全氏の基調講演とコメンテーター、コーディネーター、シンポジストの5名によるシンポジウムが行われ、参加者も共に「お年寄りがゆとりを持って暮らせる」「管内の住民すべてが安心して生き生きと暮らせる魅力ある檜山づくり」をするためにいろいろな視点から福祉について考えました。

又、会場では、高齢者作品展が行われ奥尻町からは8点の作品が出品されました。

ボランティア活動に住民の関心を

「ボランティアって何」をテーマとして、奥尻町ボランティアセンター・奥尻町社会福祉協議会の主催による、平成3年度奥尻町ボランティア活動研修会が2月28日に奥尻町町民センターにおいて行なわれました。

この研修会は、ボランティア活動に対する住民の関心を呼びおこし、参加の意欲も実際の活動に結びつけて、正しい福祉観・ボランティア観の啓発につとめることを目的として行なったものです。

まず最初にボランティアセンター運営委員長代行として佐々木利子さんのあいさつがあった後、「あたたかいコミュニティづくり」と題した映画を上映し、続いて特別養護老人ホーム旭ヶ岡の家事務長祐川眞一氏が「ボランティアって何」と題した基調講演を行いました。

その後、出席者らで研究協議、質疑等がなされボランティアの輪を広げる意味でも内容の濃い研修会となりました。

「ボランティアって何」と題した祐川氏による講演

真新しい半天で研修会

「婦人防火クラブ」

奥尻町婦人防火クラブ（小林由美子会長、6支部編成310人）の研修会が、2月23日、奥尻町公民館で開かれました。

同クラブは、昭和35年に結成され、毎年、春、秋の火災予防運動をはじめ町内の消防大会や出初め式への参加協力のほか、檜山管内で毎年開催される指導者研修会にも積極的に参加し、クラブ員の資質向上に力を入れています。

研修会には、平成3年度で購入した真新しい半天を着たクラブ員44人が参加し、小林会長のあいさつのあと、奥尻消防署署員の救急担当者により心肺蘇生法や負傷時の応急処置などの実技講習に続いて防火映画を見たあと、今後の防火クラブのあり方等について熱心に話し合いました。

半天姿で熱心に研修を受ける婦人防火クラブ

明るく・楽しく・健康づくり

「健康体操講習会」

腰痛や肩こりがなかなかとれなくて悩んでいるお年寄りや中高年を対象に「健康体操講習会」を2月29日奥尻町公民館、3月1日青苗へき地保健福祉館においてそれぞれ行われました。

講習会には、奥尻・青苗合わせて70名が参加をし、法華クラブ函館店スポーツプラザロータスインストラクターの小川いくみさんと南澤由美子さんが講師として招かれ、中高年向けの家庭でかんたんにできる肩こり、腰痛体操と音楽に合わせての全身を使った健康体操をおしえました。

参加者は、講師の説明を熱心に聞いて、楽しく体操を覚えて心地よい汗を流していました。

なごやかな雰囲気の「健康体操講習会」

ご存じですか 家庭用品の品質表示

近年、新しい商品が次々と市場に出回るようになり、外観だけではその商品の品質、性質、取り扱い方法などの識別が難しく、そのために、商品の選択に迷ったり、使用する際に取り扱い方法などを誤ると、安全が損なわれる場合もあります。

そこで、商品の品質など目で見ただけでは見分けにくいものには、適正でわかりやすい表示が必要なため、消費者利益を保護することを目的として、「家庭用品品質表示法」が定められています。

この法律では、消費者が買い物をする際の目安となるよう、家庭で日常使用する商品のうち、繊維製品、合成樹脂加工品、電気機械および雑貨工業品などのうちから消費者にとって品質の識別が著しく困難で、しかも品質を識別することが特に必要な品目（政令で指定したものは、平成4年1月現在、100品目）について、品質に関し表示すべき事項やその表示方法などを定めています。

政令により指定された品目には、国で統一した表示の標準が定められています。具体的には、成分、性能、用途および取り扱い上の注意などの表示すべき事項（表示事項）と、表示する上で表示者が守らなければならない事項（遵守事項）が品目ごとに定められています。

購入に際しては、商品の品質表示により、サイズや扱い方を確認し、目的にあった商品を選びましょう。

新しく設けられた医療費の助成など！

町では、町民のみなさんの健康をねがい、いろいろな施策を講じております。そのなかで、4月1日から実施する新しい制度をご紹介します。

①特定疾患（難病）検診等経費の助成

国や道が指定する特定疾患や精神に係る病気で、町内の病院で診療を受けることが難しい病気の人（町民税所得割の課税されていない人に限る）＝助成額＝通院や検診のために要する旅費相当額を助成します。

②母子栄養強化給付金の支給

母性の保護と乳幼児の健全な育成を図ることを目的に、出産した人、1件につき3万円、新生児1人につき3万円、合計6万円が支給されます。

※くわしいことは、役場保健環境課におたずねください。

町民のひろば

ダブルスで熱戦 バドミントン大会

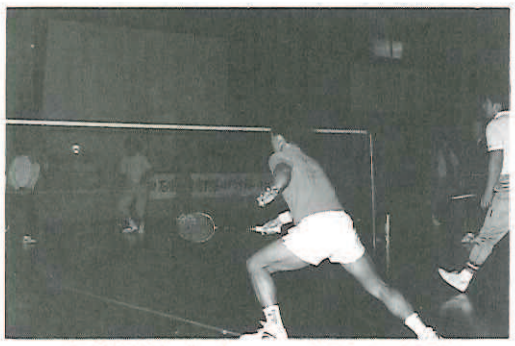
2月9日、スカイサークルバドミントン愛好会（林恵一会長）主催の第1回石田みやげ店・ハマナス杯バドミントン大会が青苗中学校で開かれ、バドミントン愛好者50名が参加をしてダブルスで熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

○男子A—1ブロック

▼第1位 木元智幸さん 酒谷克司さん

▼第2位 長尾邦弘さん 沢田真次さん



50名が参加した、ハマナス・石田杯

▼第3位 佐藤三千男さん 佐々木斉さん

○男子A—2ブロック

▼第1位 下田博幸さん 相澤真一さん

▼第2位 新谷忠俊さん 林恵一さん

▼第3位 吉田貢さん 雁原哲夫さん

○女子Aランク

▼第1位 成田あけみさん 相澤美佐さん

▼第2位 酒谷常子さん 小室八重子さん

▼第3位 神部悦子さん 唐川里子さん

○女子Bランク

▼第1位 廐幸子さん 林久仁子さん

▼第2位 工藤礼子さん 青坂由紀美さん

▼第3位 木下誠子さん 東別府久美子さん

▼第3位 大谷浩史くん

◎小学生高学年の部

▼優勝 櫛引英史くん

▼準優勝 中西健太くん

▼第3位 隠岐尚賢くん

◎中学生の部

▼優勝 佐藤大樹くん

▼準優勝 野口雅志くん

▼第3位 東山洋くん

◎高校・一般の部

▼優勝 田口信輝さん

▼準優勝 外山亨さん

▼第3位 佐藤鉄也さん

気合あふれる激戦 剣道大会

2月11日、建国記念の日、奥尻小学校体育館で奥尻剣道振興会（畦地清一会長）主催の第28回全奥尻剣道大会が行なわれました。

この大会には、奥尻剣道スポーツ少年団をはじめ奥尻高等学校、自衛隊、一般ら、31人の剣士が参加し、団体戦と個人戦で寒気のなか、気合あふれる激戦が展開されました。

結果は次のとおりです。

団体戦

◎高校・一般の部

▼優勝 自衛隊Aチーム

▼準優勝 高校チーム

▼第3位 役場チーム

個人戦

◎小学生低学年の部

▼優勝 櫛引英好くん

▼準優勝 上野知賀子さん

ミニバレー大会

寒さに負けず元気に試合をするチビッコ剣士

2月8日に第6回江差信金杯争奪ミニバレーボール大会、2月16日に第4回双葉寿し杯争奪ミニバレーボール大会がそれぞれ町民センターにおいて行なわれ熱戦を繰り広げました。

各大会結果は次のとおりです。

○第6回江差信金杯争奪ミニバレーボール大会（19チーム参加）

▼優勝 谷地Aチーム（沢田真次さん、米谷優さん、長尾邦弘さん、七尾由美子さん、北山和子さん、音村和子さん）

▼準優勝 稲穂Aチーム（唐川里子さん、池田みさえさん、桜花松子さん、小坂春美さん、桜花雅男さん）

▼第3位 赤石Cチーム（青坂幸男さん、藤谷太さん、紀伊国節子さん、小浜稜子さん）

▼第4位 奥尻チーム（藤谷英世さん、藤谷洋子さん、太田七重さん、太田洋さん、白田タケ子さん、田中昭子さん）

▼最優秀選手賞 音村和子さん

▼優秀選手賞 唐川里子さん

▼敢闘賞 小浜稜子さん

▼〃 太田七重さん

○第4回双葉寿し杯争奪ミニバレーボール大会（27チーム参加）

▼優勝 宮津Aチーム（禿義廣さん、池島清治さん、三上敦子さん、田口ゆきえさん）

▼準優勝 青苗Aチーム（櫛引幸枝さん、坪谷琴子さん、渡部洋子さん、相馬里江さん）

▼第3位 フットラーズ（古川恒雄さん、山下雅已さん、工藤孝子さん、三原真紀子さん）

▼第4位 谷地Cチーム（松田素寛さん、中田稔さん、須田富美子さん、七尾由美子さん、北山和子さん）

保険給付額がかわります！

町の国民健康保険に加入している人に対する保険給付額の一部が次のようにかわります。

①助産費

4月1日以降に出産した人＝1件につき24万円（現行13万円）

②葬祭費

4月1日以降に亡くなった人の属する世帯主に対して＝1件につき3万円（現行2万円）

③老人性白内障眼レンズ移植費用の保険適用

白内障でお悩みの人のために行われる眼レンズ移植手術に係る費用が、4月1日から保険が適用されます。扱いについては「眼科医」にご相談ください。

公衆浴場の入浴料金がかわります

公衆浴場の入浴料金は、「公衆浴場入浴料金の統制額の指定等に関する省令に基づいて、道が、公衆浴場の入浴料金の統制額を指定することになっております。

道では、燃料費や人件費の増嵩などの理由で、8月1日から入浴料の統制額を改定しました。

それに従って、町の公衆浴場の入浴料金を、4月1日から次のとおり改定します。

12歳以上の者（大人）	300円
6歳以上12歳未満の者（中人）	140円
6歳未満の者（小人）	70円

奥尻青年会が雪かきボランティア

除雪作業ができず困っている一人暮らしのお年寄りの家のまわりの降り積もった雪を何んとかしてあげようと奥尻青年会（阿部元大会長・会員16名）が2月23日にボランティアの除排雪作業を行いました。

同会のボランティア活動の一環として毎年行っているこの作業は、ひとり暮らしのお年寄りが家のまわりの排雪に困っている、奥尻・武士川地区十数戸を対象として行なわれました。

排雪された雪はトラック20台分にもなり、お年寄りに大変喜ばれていました。

雪かき作業に汗を流す奥尻青年会

わが家のアイドル イチバーン！

川瀬 弘人さんの二男

和将（かずまさ）くん（1歳10ヶ月）

SELIES 21st CENTURY に向けての成人病対策2

「腎不全対策」

―腎不全とは―

とても大切なことは「肝腎」と書きます。「肝」は肝臓、「腎」は腎臓で、それぞれ生きていく上で不可欠な臓器です。この大切な臓器「腎臓」についてまず説明しましょう。

腎臓は、お腹の中の背側に左右一対で二個あり、握りこぶしより少し大きくて、そら豆の形をしています。ここでは、毎分約一リットルの血液をろ過して、体内で余分になった水分や塩分、あるいはタンパク質を分解してできる尿素などの老廃物を、おしっこ(尿)として排泄します。こうして体の水分あるいは血液中に溶けている多くの成分を常に一定に保つ役割を果しています。また、血液や骨の生成に必要なホルモンもつくっています。健康な人が、のどがかわけば思う存分に水を飲み、お腹がすけば思いどおりに食べることができるのも、常に腎臓が体の内部環境を整えてくれているおかげです。

この大切な腎臓が、腎炎や糖尿病などの病気によりその機能を失い、尿が造られなくなり、体の内部環境のバランスが大きくくずれた状態が腎不全であり、最終的には人工透析を受けなくては生命が維持できなくなります。症状としては、早期にタンパク尿、血尿がみられますが自覚されるものはほとんどなく、かなり進行してから全身のむくみ(浮腫)、倦怠感、食欲不振などが出現します。

現在、腎不全の治療法として一般に広く普及している人工透析とは、機械を使って体のくずれた内部環境のバランスを立て直し、血液を浄化する方法です。通常、腕の血管から血液を機械に導き、人工半透膜を用いて血液中の老廃物を除去した後、体に血液を返します。一週間のうち二~三回、一回あたり四~五時間をベットの上で安静にして行うため、患者さんの通学、通勤など社会生活や家庭生活が大きく阻害されるだけでなく、飲み水や塩分の厳しい制限が課せられます。また、長期間の透析により高度の貧血、骨の異常等、さまざまな合併症も出現するため、特に成長期の患者さんでは体の成育をさまたげるなどの問題もあり、肉体的および精神的負担は大変なものです。

わが国では、この人工透析を受けている患者さんは十万人をこえており、毎年七~八千人ずつ増えています。特に、新たに人工透析をされている患者さんの約四分の一は糖尿病によるもので、いわゆる成人病ともども深くかかわっています。

このように、腎不全は人工透析によりその予後が著しく改善される一方、長期透析による合併症の出現など新たな問題も生じており、まだまだ厄介な病気であるといえます。

―腎不全対策について―

この厄介な腎不全に対して国では、市町村と共同で、さまざまな対策を立ててきました。これを大きく二つに分けてみますと、

①予防対策

腎臓病の多くは早期に発見し、血圧、食事の管理を適切に行うことにより、病気の進行防止が可能です。特に糖尿病を原因とするものでは、早期発見・早期治療が不可欠です。前に述べたように腎臓病の早期には、軽度のタンパク尿、血尿以外、あまり症状が出てこないため、検診による早期発見が重要です。

検診は、尿検査により、尿の中のタンパクや血液の有無を調べることが一般的です。この方法は試験紙を尿に浸すだけで簡単にできるため、広く普及しています。

町では、三歳児検診、学校検診、住民基本検診などで腎臓病の検診が行われています。

②医療対策

〔透析医療対策〕―人工透析は、かなりの医療費を要する治療方法です。一年間の通院では五~六百万円、入院では七~九百万円ほどかかるといわれ、患者さんの負担が大変です。この負担を軽減する目的で育成医療(18歳未満)、更生医療(18歳以上)の中で医療費の公費負担を行っています。また、高額療養費の自己負担の最高限度額も引き下げております。

〔移植医療対策〕―腎不全は一般には不可逆的な変化であるため、一度人工透析に入ると離脱することはまずありません。現在、唯一の根治療法は腎臓移植です。これは、健康な人の腎臓を移植して、健全な腎機能を与えるものです。これにより患者さんは、病気になる前の健康な状態と同じように通学、通勤、水分摂取が可能となります。

わが国では、平成元年一年間で七百七件の腎臓移植が行われています。このうち、善意の献腎による死体腎移植が二三三件で欧米諸国に比べると著しく少ない状況になっています(米国では年間約八千件も行われています)。わが国では、千葉県にある国立佐倉病院を腎移植センターとし、全国の腎臓移植を希望している人工透析患者約一万五千人が登録しています。この数と比較すると、年間二三三件の移植数がいかに少ないかが分かると思います。そこで、死後に腎臓を提供して頂ける方を登録する腎臓バンクを設置し、腎移植推進のキャンペーン活動に努めています。

しかし、腎移植の推進は国の施策のみによって成り立つものでなく、広く国民の皆さんの理解があって初めて成り立つものです。腎移植にわずかでも関心をもたれましたら、ぜひ北海道腎臓バンク・電話〇一一―二六一―二〇三三番へお問い合わせください。死後の腎臓提供によりお二人の人工透析の患者さんが救われます。

―終わりに―

最後に、腎臓病の予防、治療に関して次の三つのことをお願いします。

①検腎=尿検査を定期的に受けましょう。(町が行う検診を欠かさず受けましょう)

②健腎=腎臓病の予防に心がけましょう。(減塩、バランスのとれた食生活を心がけましょう)

③献腎=死後に腎臓を提供してもよいとお考えになったら腎臓バンクに登録しましょう。

平成4年度危険物取扱者試験及び消防設備士試験のお知らせ

平成4年度危険物取扱者試験及び消防設備士試験が次の日程で行なわれますのでお知らせします。

1、危険物取扱者試験

(1)第1回試験
○受付期間　平成4年4月10日(金)~4月21日(火)
○試験日　平成4年5月24日(日)
○試験の種類及び試験地
・甲種・乙種第1~6類・丙種　札幌市・函館市他
・乙種第4類・丙種　江差町・倶知安町他

(2)第2回試験
○受付期間　平成4年7月6日(月)~7月15日(水)
○試験日　平成4年8月9日(日)
○試験の種類及び試験地
・乙種第4類・丙種　札幌市・函館市他

(3)第3回試験
○受付期間　平成4年9月14日(月)~9月24日(木)
○試験日　平成4年10月25日(日)
○試験の種類及び試験地
・甲種・乙種第1~6類・丙種　札幌市・函館市他
・乙種第4類・丙種　江差町他

(4)第4回試験
○受付期間　平成5年1月11日(月)~1月20日(水)
○試験日　平成5年2月21日(日)
○試験の種類及び試験地
・乙種第4類・丙種　札幌市・函館市他

2、消防設備士試験
○受付期間　平成4年7月6日(月)~7月15日(水)
○試験日　平成4年8月9日(日)
○試験の種類及び試験地
・甲種第1~5類・乙種第1~7類　札幌市
・甲種第1、4類・乙種第6、7類　函館市・旭川市

※詳しいことについては、消防署(Tel2―2047)にお問い合せ下さい。

平成4年商業統計調査
(一般飲食店)のポスター公募

1、応募資格
特に問いません。

2、応募作品の内容
(1)応募作品は、調査の対象となる商店(一般飲食店)が商業統計調査に対する理解を深め、協力を行うのに資する内容のもので未発表のものとします。
(2)ポスターの規格
(ア)用紙の大きさ縦59cm、横42cm(日本工業規格A2判)で縦長に使用してください。
(イ)使用する色は4色以内(ただし、白色は1色と数えません)とします。
(ウ)図案には、「通商産業省」、「商業統計調査(一般飲食店)」、「平成4年10月1日」の文字を必ず入れてください。
(エ)標語は使用しないでください。
(オ)写真は使用しないでください。
(カ)応募するポスターの裏面には、「住所、氏名、職業(学生の場合は学校名、学年)」を必ず明記してください。

3、応募期間
平成4年3月1日から平成4年4月20日(当日消印有効)までとします。

4、応募方法
作品は、応募者の居住する都道府県の商業統計調査担当部局又は、通商産業大臣官房調査統計部商業統計課に送付又は持参してください。郵送する場合のあて先
応募者の居住する各都道府県商業統計調査担当部局あて又は、
〒100　東京都千代田区霞が関1―3―1
通商産業大臣官房調査統計部商業統計課
Tel03―3501―1511(内線2385~6)

船員遺族のみなさんへ

職務上で死亡された商船の殉職船員遺児へ援護金が支給されます。

出生から高等学校を通常の期間により卒業するまでの期間。
1人月額8千円。

別に、入学記念品代として小学校に入学したとき3万円、中学校、高等学校に入学したとき、それぞれ1万円贈呈。

但し、生活困窮者に限る。

申請、照会は、(財)日本殉職船員顕彰会(東京都千代田区麹町4―5海事センタービル内)電話03―3234―0662

年金コーナー

平成4年4月分から 国民年金の保険料額 が変わります。

月額 9,000円→9,700円

4月に1年分をまとめて納付すると、表のとおり保険料が割引きされます。

便利で お得な 前納制度を ご利用ください。

	前納	通常納付	割引額
定額保険料	円 113,590	円 116,400	円 2,810
付加保険料	4,680	4,800	120

保険料は所得控除の対象になります

納めた保険料や基金の掛金は、社会保険料控除として所得から差し引かれるので、所得税や住民税が軽減されます。年末調整や確定申告のときは、忘れずに申告してください。

戦後強制抑留者の皆様へ

―請求はお済みですか―

平和祈念事業特別基金（総理府所管の認可法人）では、戦後、旧ソ連またはモンゴルの地域において強制抑留された方、またはそのご遺族に内閣総理大臣名の慰労品（書状・銀杯）を贈呈しております。また、これらの方々のうち、年金恩給や公務員の共済年金などを受給されていない方には、更に慰労金（10万円）が支給されます。

なお、請求期限は平成5年3月31日までです。

〔請求書類の送付先・お問い合せ先〕

〒112 東京都文京区大塚5―3―13

平和祈念事業特別基金 業務第2課 TEL03―3945―4703・4707

なお、請求書類は都道府県・市区町村などの窓口にも置いてあります。

お元気ですか 社協です

奥尻町社会福祉協議会

中学生・高校生がボランティアで体験学習

奥尻中学校2年生の泉沢真澄さんと奥尻高等学校1年生の中村明香さんの2人が、特別養護老人ホーム「おくしり荘」において、冬休み中にボランティアで、寮母の体験学習（ワーク・キャンプ）を実施しました。

このことについては、2月号の「広報おくしり」で紹介されましたが、このほど、社協に泉沢さんから、体験記が寄せられましたので、紹介させていただきます。

体験記　泉沢真澄

私は今回の冬休みを利用して、老人ホームに勉強させてもらいに行ってきました。前から、こういう道に進みたいと考えていたので今回は貴重な体験が出来るとうれしく思いました。

ホーム内のそうじなどは、私にもできたのですが、車イスなどから、抱きかかえてお年寄りをベットに運んであげたり、おむつを取り換えたりというのは、そばで見ていることしかできなかったので、もし、これから学んでいけるのなら、専門的な知識をたくさん学び、この島のお年寄りを見ていきたいと思いました。今回は、本当によい経験ができたと思います。

私の他にも、お年寄りのお世話をしたいと思っている人がまだまだたくさんいると思います。そんな方々と一緒にがんばりたいと思っています。

高齢化社会が進展している現在、福祉教育に対する期待が高まっている中、今回のような、若い人たちが関心をもって行動実践してくれたことは、本町にも福祉の心が芽生えてきており、とてもうれしいことです。

この度の体験学習をされた方々に深く感謝をいたしております。

町民のみなさんの福祉に対する関心・協力がこれからますます広がり高まっていくことを大いに期待しています。

青苗市街地の火災被災者に見舞金が寄せられました

昨年12月24日に発生した青苗地区の火災により被害にあわれた方々に見舞金を寄付されました、2団体を2月号の「広報おくしり」で紹介しましたが、この度、さらに奥尻町役場課長等会から、火災見舞金をお預かりいたしました。

社協では、預託者の意思を伝えて、住宅を焼失された罹災者を対象に見舞金を配分いたしました。

見舞金をお寄せいただいた奥尻町役場課長等会のみなさんに社協からも深くお礼申し上げます。

福祉振興基金への寄付心よりお礼申し上げます

この度、調理師会江差支部奥尻部会（会長・山崎伸介さん）より、昨年10月に開催された、ふれあい広場において、ボランティアで行った炊事部門の剰余金5千341円を社会福祉基金にと社協にお寄せいただきました。

調理師会のみなさんに深くお礼を申し上げます。

福祉振興基金は今回の寄付を積立てまして、175万4千868円となりました。

心配ごと相談所

相談日は、毎週水曜日午後1時から5時まで社協事務所において開設しています。

お気軽にどうぞ。

3月の休日当番医

14日(土)	奥尻町国保病院	TEL②3151
15日(日)	奥尻町国保病院	TEL②3151
20日(金)	青苗診療所	TEL③2331
22日(日)	青苗診療所	TEL③2331
28日(土)	奥尻町国保病院	TEL②3151
29日(日)	奥尻町国保病院	TEL②3151

おわび

広報おくしり2月号（No.289）の3ページ使われたお金のおもな内容の公債費で★公債諸費4万4千円が入りますので訂正させていただきます。

町の人口・世帯

住民基本台帳1月末日現在

男	2,463人	（△2）
女	2,337人	（△4）
計	4,800人	（△6）
	1,779世帯	（△4）

（ ）は前月末比較増減

よろこびのかなしみ

お誕生

おなまえ	保護者	住所
坂本 一樹（かずき）	久藏	字青苗
中野 利香（りか）	清美	字奥尻
和田 育海（いくみ）	高明	字青苗

ご冥福をお祈りします

おなまえ	年齢	住所
紀伊國 次郎	87歳	字奥尻
山科 タヨ	87歳	字奥尻
新村 サヨ	85歳	字青苗
坂本 タ子	93歳	字青苗
福士 テツミ	74歳	字球浦

編集後記

3月に入りめっきり雪もとけて徐々に春の陽気がうかがえる季節となりました。

毎年この時期は、卒業、就職、転勤シーズンです。

また、出稼ぎ等に行ってた方々もぼちぼちと帰省し、これから人の出入りが活発になりますが高校卒業生のほとんどが島を離れていくことがとても残念に思われます。

写真やご意見・要望・話題などをお寄せ下さい。

係では、皆さんの町政に対するご意見・要望・話題・写真などをおまちしております。

また「わが家のアイドル」の写真も気軽にお寄せ下さい。

電話や連絡を下さればこちらからお伺いいたします。

（広報統計係）

◆発行・奥尻町役場　◆編集・企画振興課広報統計係